

## 年次有給休暇取得日数の計算方法

### ○対象労働者（常時雇用する労働者）

期間の定めなく雇用されている者または2か月を超えて雇用される者であり、かつ週当たりの労働時間が通常の労働者と概ね同等である者です。

### ○取組期間

参加決定日から当該年度の2月末までの間で3か月間を設定します。

### ○年次有給休暇の平均取得日数の計算方法

$$\text{平均取得日数} = \frac{\text{取組期間中の毎月の有給休暇取得日数の合計}}{\text{取組期間中の毎月の対象労働者数の合計} * 2} \times 3 * 1$$

\*1 年休の月間取得日数を3か月に換算した数値を使用してください。

\*2 期間の途中で年休を付与された労働者は、翌月から計算対象としてください。  
また月の途中で退職した場合は前月までを計算対象としてください。

計算例1（10月1日から12月31日を取組期間とした場合）

	10月	11月	12月	合計
取得日数	50	30	30	110
労働者数	24	24	25	73
	労働者1人月間平均取得日数			1.51 *1
	労働者1人3か月間平均取得日数			4.53 *2

\*1 110（日）÷ 73（人）÷ 1.51 少数点第3位を四捨五入

\*2 1.51 × 3（月） = 4.53

計算例2（過去2年同時期の平均取得日数を計算する場合）

	10月		11月		12月		労働者1人月間 平均取得日数	労働者1人3か月間 平均取得日数
	取得日数	労働者数	取得日数	労働者数	取得日数	労働者数		
2016年	12	23	10	24	6	25	0.40 *1	1.20 *2
2017年	13	24	7	24	9	24		
過去2年実績	25	47	17	48	15	49		

\*1 57（日）÷ 144（人）÷ 0.40 少数点第3位を四捨五入

\*2 0.40 × 3（月） = 1.20